

一般社団法人日本電気協会

東 北 支 部

高圧ケーブル工事技術委員会

## 高圧ケーブル工事技術講習会実施要領

(差込式普通端末処理・耐塩端末処理)

制定 昭和48年11月 8日

改正 平成20年 3月31日

改正 平成23年 4月 1日

改正 平成25年 4月 1日

改正 令和 元年10月 1日

### 1. 受講資格

次のいずれかに該当すること。

- ・ 第一種電気工事士免状を有していること。
- ・ 第二種電気工事士免状取得後5年以上の工事経験を有していること。
- ・ 第二種電気工事士免状取得後3年以上の工事経験を有し、かつ高圧電気工事技術者の資格を有していること。

### 2. 講習実施日・会場

東北支部ホームページおよび各県電気工事工業組合等に配布している「高圧ケーブル工事技術講習会実施計画表」を参照のこと。

### 3. 受講手続

次の要領で東北支部または、各県電気工事工業組合を經由し申し込むこと。

(1) 申し込み期限は講習日の20日前までとし、1会場36名を限度とする。

(2) 受講料 34,630 円に受講申込書, 写真2枚 (縦 3.0cm×横 2.4cm, 裏に氏名記入), 返信用封筒 (長形3号・宛先記入・切手不要) を添えること。

[補足] 東北支部に直接申込みする場合は、初めに申込書、写真2枚及び返信用封筒をご提出下さい。申込受領後、当支部より郵便振込用紙を返信しますので、その用紙で受講料をお振込み下さい。

#### 4. 受講通知

東北支部は、受講資格を確認のうえ、受講票を送付する。

#### 5. 携行品および服装

筆記用具、ノート、ペンチ、電工ナイフ、カッターナイフ、はさみ、ニッパー、ガストーチランプ、ウエス、やきごて又はガスごて、サンドクロス(80 番)、金やすり、スケール、簡易型ノギス、ケーブルカッター又は金ノコ、圧着工具(ダイヤ22)、ビニル粘着テープ(寸法目印用、黒色以外のもの)、ベンジンまたはアルコール(少量)、スパナ、受講票。なお、安全に作業ができる服装(作業着、軍手)で受講すること。

#### 6. 講習内容(JCAA標準規格品による差込式端末処理技術)

##### 日 程 表

##### 1 日 目

09:00~09:10	開講・注意事項
09:10~11:00	高圧ケーブルの一般知識、高圧ケーブルの端末処理
11:00~12:00	高圧ケーブルの布設、保守・点検および工事と安全
12:00~13:00	昼 食
13:00~17:00	ゴムストレスコーン形屋内終端接続部の組立実習

##### 2 日 目

09:00~11:00	実技試験(ゴムストレスコーン形屋内終端接続部)
11:00~12:00	ゴムとう管形屋外終端接続部の組立実習
12:00~13:00	昼 食
13:00~14:30	耐塩害終端接続部の組立実習・解体整理
14:30~15:00	筆記試験
15:00~15:30	質疑応答・閉講

#### 7. 高圧ケーブル工事技能認定証の交付

講習終了後、実技試験・筆記試験の実施結果を高圧ケーブル工事技術委員会に報告する。

委員会における審査の結果、所定の技能を有すると認められた場合、東北支部より技能認定証を交付する。